○本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
○製品の品質向上のため予告なしに一部仕様変更する場合もありますのであしからずご了承ください。

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社
〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13
お客様サポートセンター　TEL 0120-415-814　携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担）　TEL 0570-004-155

13-06　　234-8N01

Aprica その笑顔には、理由がある。

ハイローベッド＆チェア

ココ・チーノ

取扱説明書／保証書

このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この製品は室内用の新生児から48カ月（体重約18kg）までのお子さま1人用簡易ベッド、兼用チェアです。

※新生児とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たした乳児をいいます。

ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後は、本書はいつも取り出せる場所に必ず保管してください。

取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。

SG安全基準

目　次

はじめに

ご使用前に …… 1
製品を取り出した時に …… 1
使用条件 …… 2
ご使用上の注意 …… 3
　本書の表示について …… 3
　警告 …… 3
　注意 …… 6
各部の名称 …… 7

使用方法

高さ調節のしかた …… 8
移動のしかた …… 8
お子さまの乗せ方 …… 9
肩ベルトの高さ調節 …… 11
リクライニングの使い方 …… 12
ステップの使い方 …… 12

使用方法

テーブルの使い方 …… 13
スウィングの使い方 …… 14
縫製品の使い方 …… 15
縫製品の取り外し方 …… 15
肩ベルト・腰ベルトの取り外し方 …… 17
肩ベルト・腰ベルトの取り付け方 …… 17
縫製品の取り付け方 …… 18

お手入れ／その他

日常のお手入れ …… 19
　縫製品の洗浄方法／車体のお手入れ …… 19
保管について …… 20
廃棄について …… 20
SGマーク制度について …… 20
保証とアフターサービスについて …… 21
保証書 …… 22

ご使用前に

保護者の方へのアドバイス

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、チェアとして使用されることを目的としています。

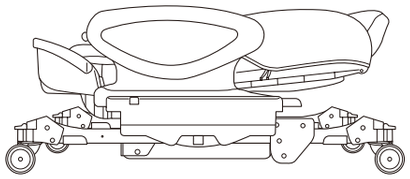
〈製品の使用時間〉
○スウィングは1回15分以内。
○スウィングのくりかえしは60分以内が望ましい。
○1日の使用時間は合計3～4時間までが望ましい。

〈使用できるお子さまの年齢〉
○簡易ベッド：新生児からひとり座りできるまで（月齢の目安は7カ月、参考体重9kg）
○チェア：ひとり座りができるようになってから48カ月まで（参考体重18kg）

製品を取り出した時に

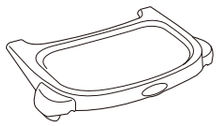
○製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
○欠品や破損の際は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。（P21参照）
○ご使用の前に、P22「保証書」に次の項目をご記入ください。
①品番、ロット番号（P7「各部の名称」をご参照ください。）
②お買い上げ年月日
③お客様のお名前、住所、電話番号
④販売店名
○レシート（領収書）を本書と一緒に保管してください。（P21参照）

本 体



○箱から取り出した時は高さが最下段の状態です。

付属品



テーブル

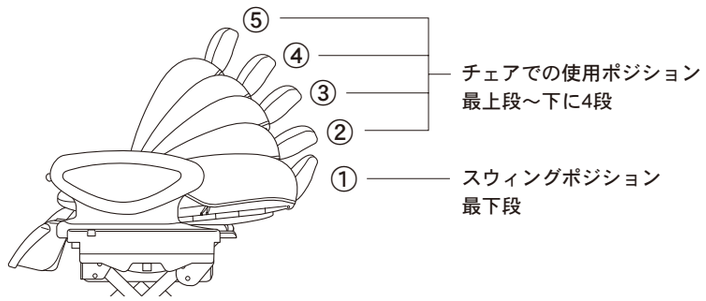
取扱説明書／保証書（本書）

警告
○製品が入っていた箱、梱包部材、ポリ袋をお子さまの手の届く所に放置しない。

使用条件

お子さまの発育に合わせて使用してください。
月齢の表示は目安です。お子さまの発育により個人差があります。
表中の○は使用可能、×は使用不可能を示しています。

発育状態の目安		新生児～ 首がすわるまで	首がすわってから～ ひとり座りが出来るまで	ひとり座りが出来る～ 約18kg以下
月齢の目安		新生児～2・3カ月頃	2・3カ月頃～7カ月頃	7カ月～48カ月
参考体重		2.5kg～7kg	7kg～9kg	9kg～18kg
スウィング		○	○	×
シートベルト	肩ベルト	必ず使用	・座高46cm（参考月齢18カ月）まで使用。 以後は使用不可。（取り外す）	
	腰ベルト 股ベルト	必ず使用	必ず使用	36カ月まで必ず使用
リクライニング		①	① ② （スウィングは①のみ）	③ ④ ⑤



※新生児とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たした乳児をいいます。

はじめに

ご使用上の注意

本書の表示について

○「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表　示	表　示　の　内　容
⚠警 告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注 意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

禁止図記号	表　示　の　意　味
⃠	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。

アドバイス	製品の取り扱いで知っておくと便利な内容です。

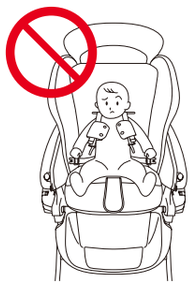
○思わぬ事故につながるおそれがありますので、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

お子さまが落ちるおそれがあります。

お子さまが座高46cm（参考月齢18カ月）未満の時は、肩ベルト、肩ベルトカバーを外して使用しない。

36カ月までは腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。



お子さまを座席や背もたれ、ステップなどに立たせない。

お子さまを乗せたまま走行させない。
はずみをつけたり、つき放したりしない

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

製品が転倒するおそれがあります。

傾斜や段差のあるところで移動および使用しない。

2人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。

お子さま一人で乗り降りさせない。

お子さまが手を掛けたり、よじ登ったりなど、外から力を加えない。

お子さまが立ち上がって落ちたりするおそれや、予期せぬ行動が思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートベルトを締めていても、お子さまから目を離さない。

可動部などに手足を挟み、けがをするおそれがあります。

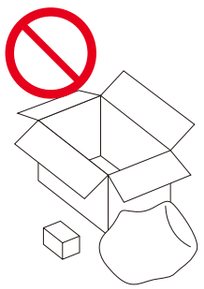
スウィングさせる時以外、スウィングロックを解除しない。

バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒するおそれがあります。

お子さまを乗せたまま持ち上げない。

お子さまがかぶったり、誤飲して窒息するおそれがあります。

製品が入っていた箱、梱包部材、ポリ袋をお子さまの手の届く所に放置しない。

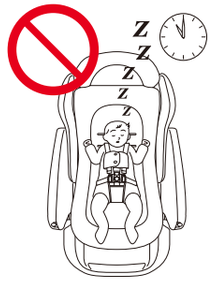


〈次ページに続く〉

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

思わぬ事故につながるおそれがあります。

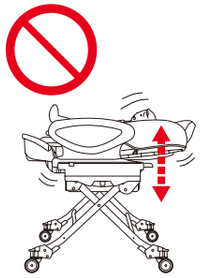
一時的なお昼寝などには使用できますが、夜間就寝用など長時間のベッドとして使用しない。



スウィングは保護者が行い、必ず付き添っていること。
またスウィングは、1回15分を超えないこと。

お子さまの身体をテーブルや手すりから乗り出させない。

お子さまを乗せたままで高さ調節をしない。



お子さまに衝撃が加わるほど強くスウィングさせない。

暖房器具などの付近では使用しない。

○お子さまを乗せたまま１人で放置しない。
○キャスターロックレバーで車輪をロックしていても、お子さまが乗っている時は目を離さない。構造の機能上、耐久性などから、絶対に動かないようにできるものではありません。
○毛布などを使用される時は可動部に挟まれないように注意すること。また、毛布などを無理に引っ張ったりしないこと。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、製品が身体にぶつかるなどして、けがをするおそれがあります。

高さ調節やリクライニング操作時、スウィング中はお子さまを周りに近づけない。

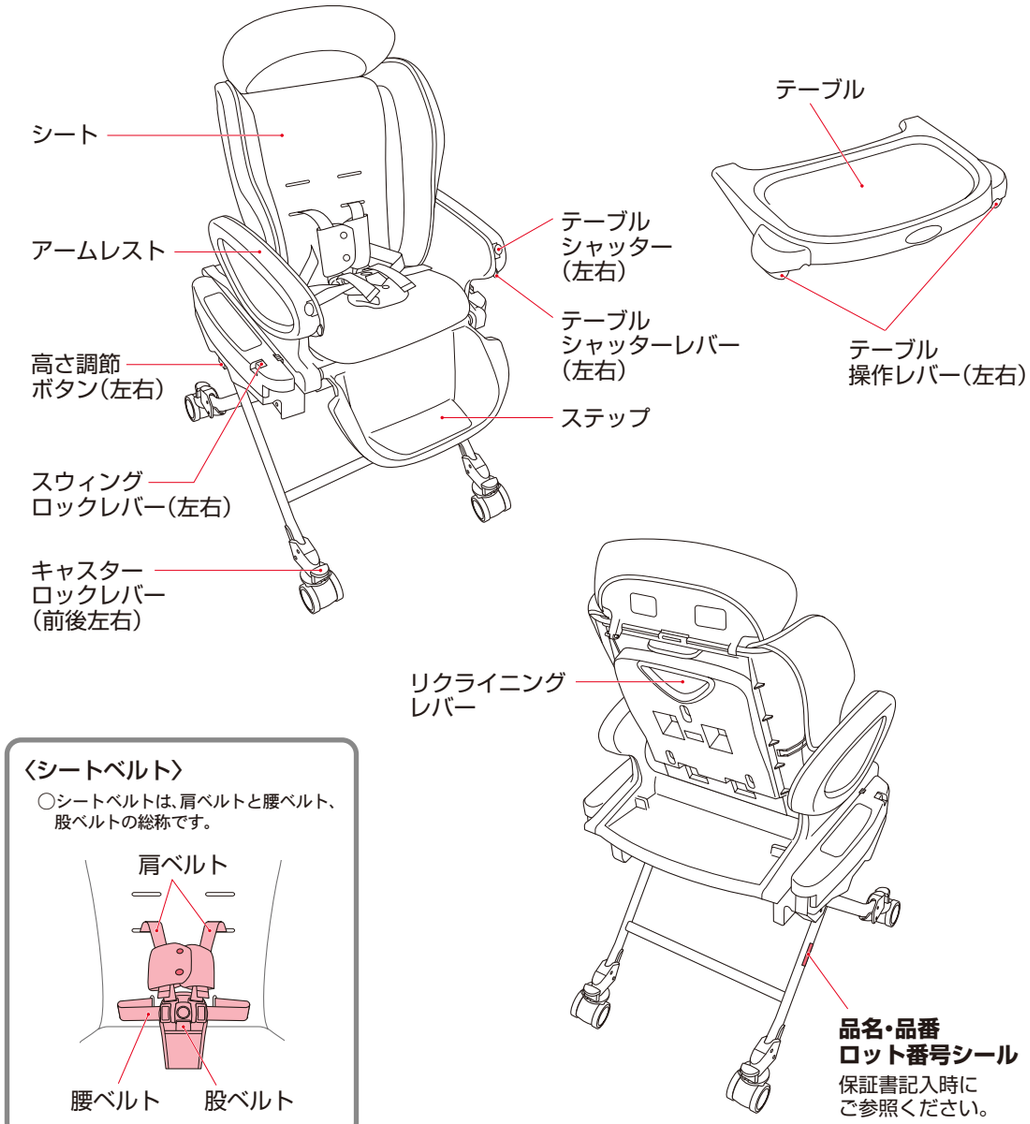
製品が破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

○お子さまに製品を操作させない。
○お子さまの遊び道具として使用しない。
○シートを外した状態で使用しない。
○急激に力を加えたり、落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
○弊社サービス員以外は分解、組立て、改造をしない。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

○必ず定期的に点検とメンテナンスを行ってください。
○ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
○簡易なベッド状態は新生児からひとり座りができる（参考月齢7カ月）まで以外のお子さまに使用しない。
○チェア状態は腰がすわって（ひとり座りができる）から48カ月（体重約18kg以下）以外のお子さまに使用しない。
○移動させるときに、キャスターをロックしたまま横すべりさせない。床面を傷つけるおそれがあります。
○火の近くに放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
○その他、故障の原因となるようなことはしない。
○荷物などの運搬に使用しない。
○踏み台として使用しない。
○保護者、介護者などが、製品に腰掛けない。
○屋外で使用しない。
○その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。

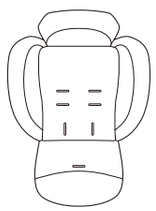
各部の名称

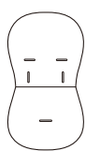


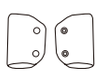
〈シートベルト〉

○シートベルトは、肩ベルトと腰ベルト、股ベルトの総称です。

〈縫製品〉


シート

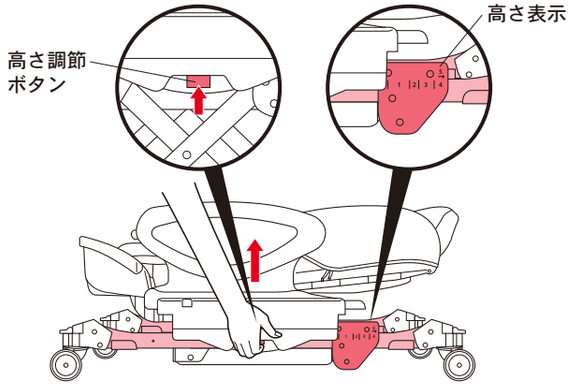

新生児マット

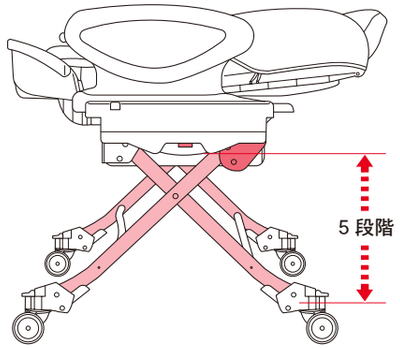

肩ベルトパッド

股ベルトパッド

高さ調節のしかた

○お部屋や利用するときの状態に合わせて、高さを5段階に調節できます。



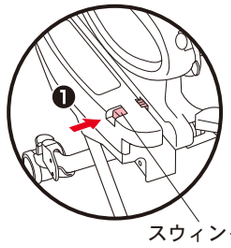


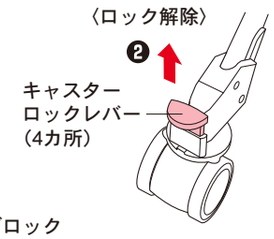
❶本体を少し持ち上げ、左右の高さ調節ボタンを押し込み、本体の高さを調節する。
❷利用する高さにして、高さ調節ボタンから指を離す。
❸固定されていることを確認する。
❹左右の高さを確認する。
❺左右の高さが違う場合は、もう一度やりなおす。

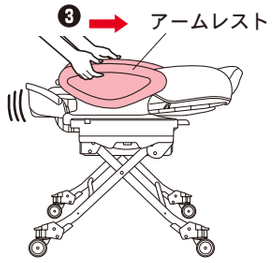
⚠警告	○お子さまを乗せたままで高さ調節をしない。 ○高さ調節をするときは本製品の脚などで手、指などを挟まないように注意してください。

移動のしかた

○室内で向きを変えたり、移動するときにキャスターを使用します。
移動しないときは、必ずキャスターをロックしてください。







❶スウィングロックをロックする。(左右)
❷キャスターロックレバーを上げ、ロックを解除する。(4カ所)
❸両手でアームレスト部を持って移動する。
❹キャスターを外向きにする。
❺キャスターロックレバーを下げ、ロックする。(4カ所)

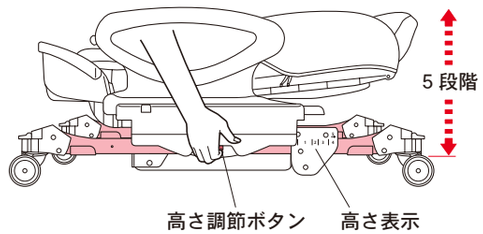
⚠警告	○移動時は車輪、キャスターの回転部などで手、指などを挟まないように注意してください。 ○移動させるとき以外は、必ず4輪ともキャスターをロックしてください。 ○本体を持ち上げて移動するときは、テーブルを持たない。テーブルが外れ、本体が落下するおそれがあります。

⚠注意	○移動させるときに、キャスターをロックしたまま横すべりさせない。床面を傷つけるおそれがあります。

1 準 備

〈高さを調節する〉

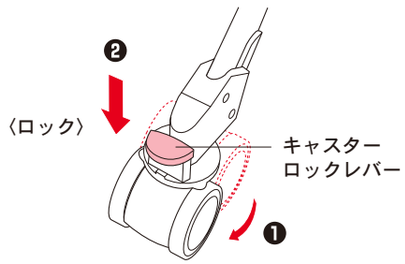
○本体を少し持ち上げるとスムーズに調節できます。



❶左右の高さ調節ボタンを押し込み、本体の高さを調節する。
❷利用する高さにして、高さ調節ボタンから指を離す。
❸固定されていることを確認する。
❹左右の高さが違う場合は、もう一度やりなおしてください。

〈キャスターをロックする〉

○キャスターをロックすると車輪もロックされます。

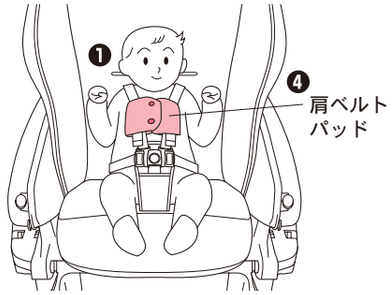


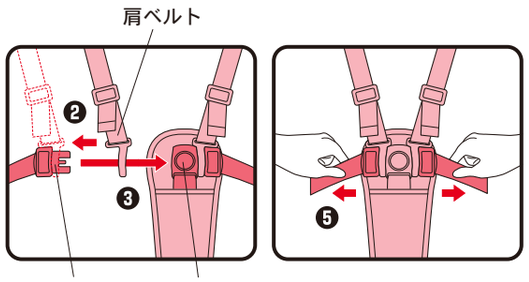
❶キャスターを外向きにする。
❷キャスターロックレバーを下げ、ロックする。（4カ所）

⚠警告
○お子さまを乗せたままで高さ調節をしない。
○高さ調節をするときは本製品の脚などで手、指などを挟まないように注意してください。
○移動時は車輪、キャスターの回転部などで手、指などを挟まないように注意してください。
○移動させるとき以外は、必ず4輪ともキャスターをロックしてください。

2 乗せ方

〈お子さまを乗せてシートベルトを締める〉





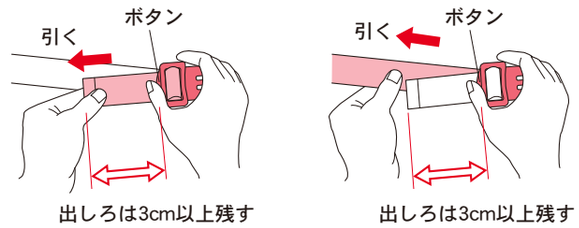
❶お子さまを乗せる。
❷肩ベルトに腰ベルトタングを差し込む。
❸腰ベルトタングを股バックルに差し込む。
❹肩ベルトパッドのホックをとめる。
❺左右の腰ベルトを引っ張って外れないことを確認する。
※腰ベルト、肩ベルトの長さは、お子さまの体格と姿勢に合わせて調節してください。（P10 参照）

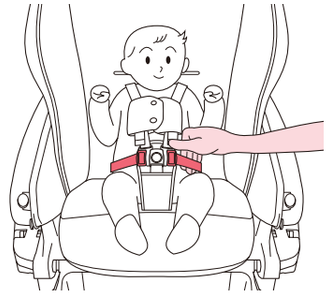
アドバイス
○肩ベルトは装着時に注意ラベルが表に来るようにして使用してください。
○肩ベルトがねじれていないか確認してください。

⚠警告
○シートベルトを締めた後は、左右の腰ベルトを引っ張って外れないことを確認する。締め方が不完全な場合、使用中に外れてお子さまが落ち、けがをするおそれがあります。
○肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。肩ベルトがお子さまの首に巻き付くおそれがあります。
○シートベルトを締めていても、お子さまから目を離さない。お子さまが立ち上がって落ちたりするおそれや、予期せぬ行動が思わぬ事故につながるおそれがあります。
○お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。車体の転倒やお子さまが落ちるおそれがあります。

〈腰ベルトの調節〉

〈締める時〉　〈緩める時〉



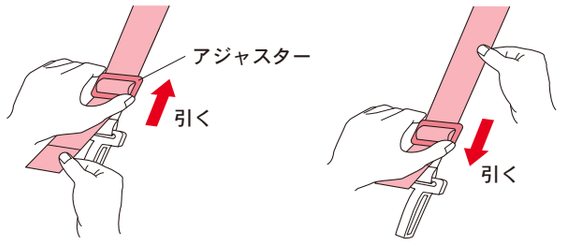


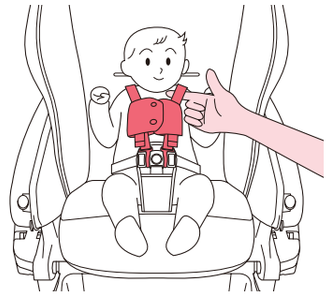
●ボタンを押しながらベルトを引き、長さを調節する。

○腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度が適当です。

〈肩ベルトの調節〉

〈締める時〉　〈緩める時〉





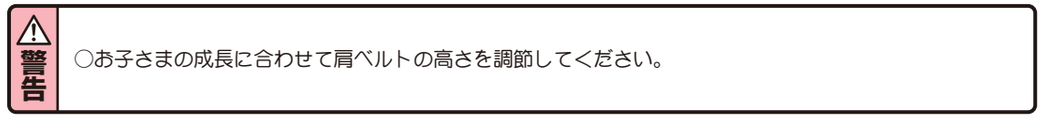
●アジャスターを引き、長さを調節する。

○肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度が適当です。

⚠警告
○腰ベルト、肩ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。
腰ベルト、肩ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。
○肩ベルトパッドは必ずホックをとめて使用する。
○腰ベルトの末端の出しろ（⟺ 部分）は必ず 3cm 以上残す。
○リクライニングの角度を調節するたびに、腰ベルト、肩ベルトの長さを調節する。

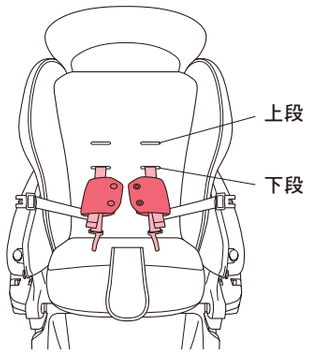
使用方法

肩ベルトの高さ調節


警告
○お子さまの成長に合わせて肩ベルトの高さを調節してください。

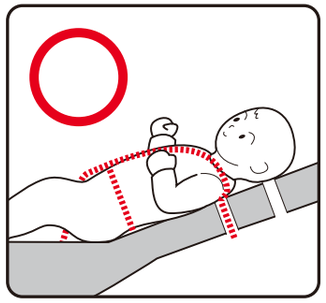
〈肩ベルト位置〉

○箱から取り出した状態では、下段にセットされています。



〈肩ベルトの目安〉

○肩の位置より下段に通す。



○肩ベルトの位置は以下の2段階に調節してください。

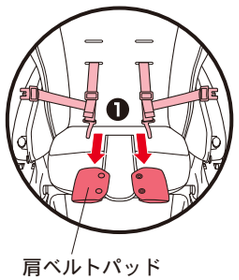
月齢の目安	肩ベルト通し穴位置
6カ月頃まで	下　段
7カ月頃から	上　段

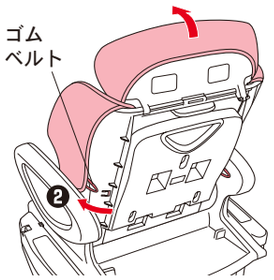
※上記表示は目安であり個人差があります。

○座高46cm（参考月齢18カ月）まで使用。以後は使用不可。（取り外す）

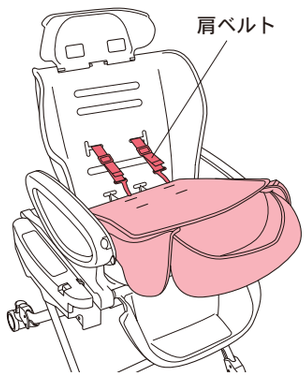
アドバイス
○肩ベルトは装着時に注意ラベルが表に来るようにして使用してください。
○肩ベルトがねじれていないか確認してください。

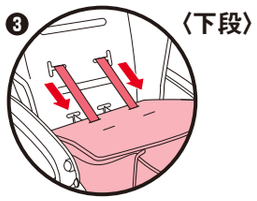
肩ベルトの高さ調節のしかた





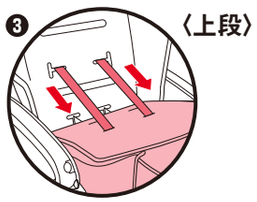
❶股ベルトバックルから肩ベルト、腰ベルトを外し、肩ベルトパッドを外す。
❷背もたれ背面のゴムベルトを外し、シートをめくる。





〈下段を使用する時〉

❸肩ベルトをシート穴（下段）に通す。



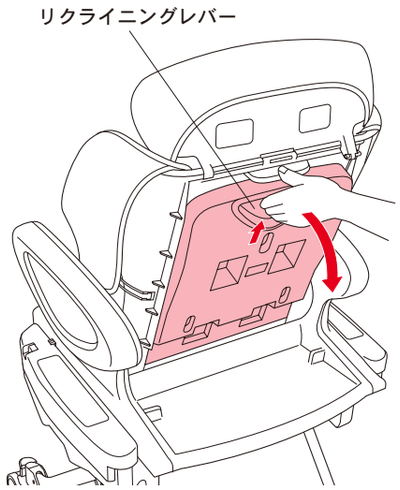
〈上段を使用する時〉

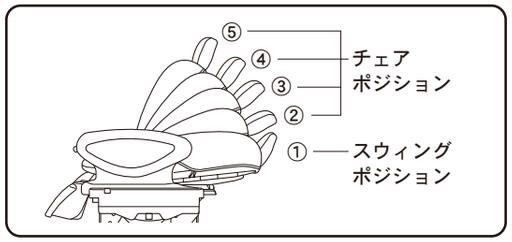
❸肩ベルトをシート穴（上段）に通す。

❹高さ調節後、シートをかぶせ、背もたれ横側のゴムベルトをとめる。
❺肩ベルトに肩ベルトパッドを取り付ける。

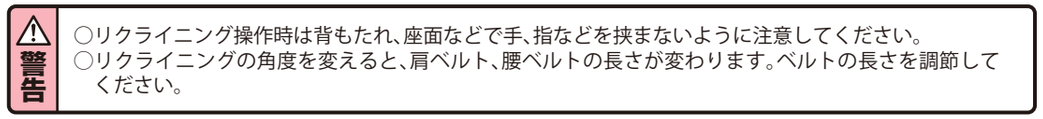
リクライニングの使い方

○リクライニングは5段階に調節できます。





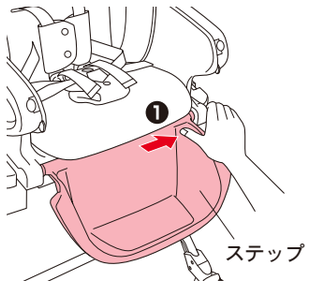
❶リクライニングレバーを引き上げ、背もたれの角度を調節する。
❷利用する角度にして、リクライニングレバーから指を離す。

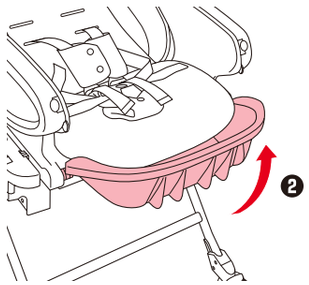

警告
○リクライニング操作時は背もたれ、座面などで手、指などを挟まないように注意してください。
○リクライニングの角度を変えると、肩ベルト、腰ベルトの長さが変わります。ベルトの長さを調節してください。

ステップの使い方

○背もたれを水平に近い角度にするときなど、座席の延長としてお使いください。

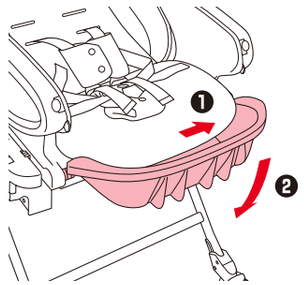
〈ステップを上げる場合〉



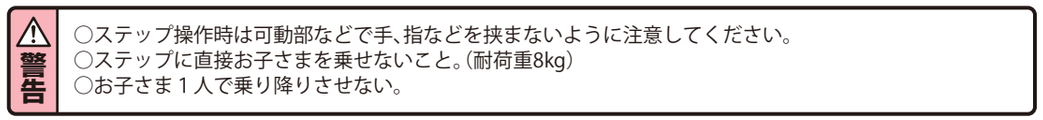


❶ステップを矢印の方向にスライドさせる。
❷スライドさせた状態で上げる。

〈ステップを下げる場合〉



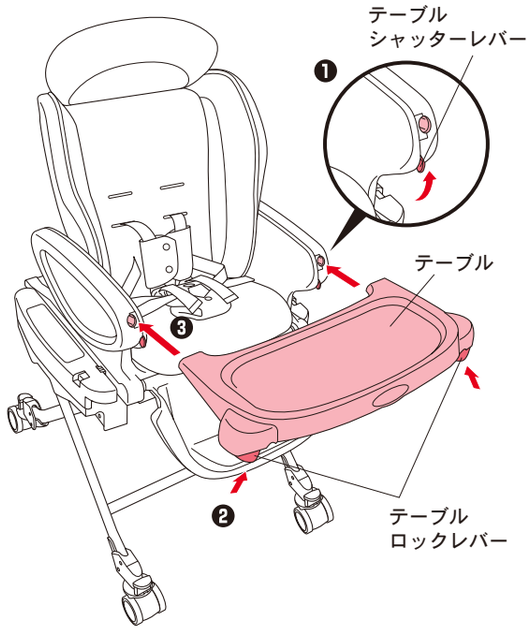
❶ステップを矢印の方向にスライドさせる。
❷スライドさせた状態で下げる。


警告
○ステップ操作時は可動部などで手、指などを挟まないように注意してください。
○ステップに直接お子さまを乗せないこと。（耐荷重8kg）
○お子さま１人で乗り降りさせない。

テーブルの使い方

⚠警告
○テーブルでは、お子さまの抜け出しや転落を防ぐことはできません。必ずシートベルトを使用すること。
○テーブルを取り付けるときは、手、指などを挟まないように注意してください。
○テーブルの上に乗ったり、たたいたりしない。落下するおそれや破損の原因となります。

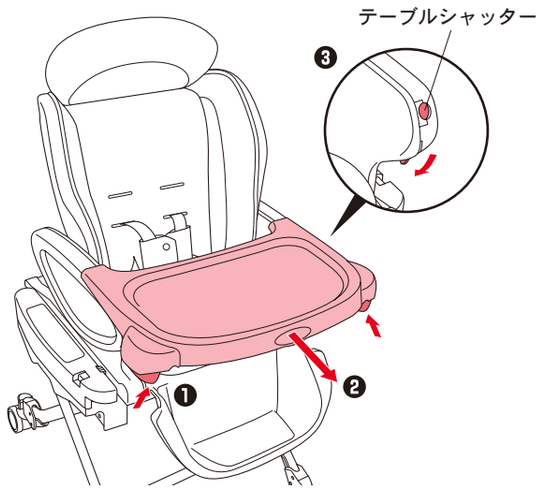
取り付け方



❶テーブルシャッターレバーをスライドさせテーブルシャッターを開く。(左右)
❷本体テーブル取り付け穴にテーブルを合わせて差し込む。
❸テーブルを軽く前後に動かし、ロックされていることを確認する。

○テーブルの位置は前後に3段階の調節が可能です。テーブルロックレバーを握り(左右)、お好みの位置に調節してください。
調節後は、テーブルを前後に動かし、ロックされていることを確認する。

取り外し方

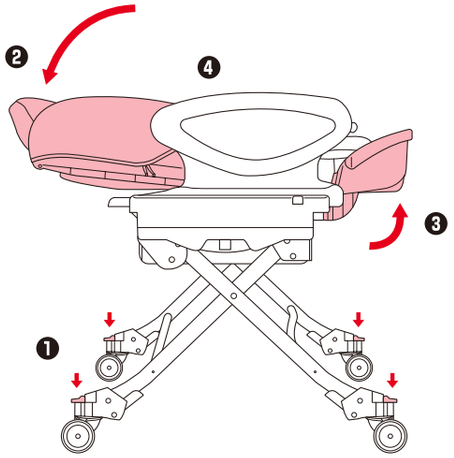


❶テーブルロックレバーを握る。(左右)
❷テーブルを引き抜く。
❸テーブルシャッターレバーをスライドさせテーブルシャッターを閉じる。(左右)

⚠警告
○テーブルを使用しないときは、テーブルシャッターを閉じる。お子さまが指を入れるとけがをするおそれがあります。

スウィングの使い方

⚠警告
○傾斜や段差のあるところで使用しない。
○スウィングポジション以外ではスウィングさせない。
○スウィングさせる時以外は、スウィングロックを解除しない。
○スウィング時は、前後に行き当たるまでスウィングさせない。前後に行き当たるとお子さまに衝撃が加わるおそれがあります。
○スウィング中は本体などで手、指、衣類などを挟まないように注意してください。

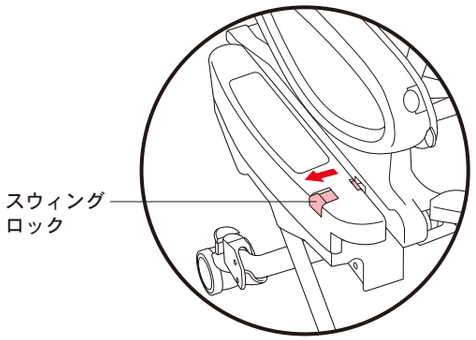


❶キャスターを4カ所ともロックする。(P9参照)

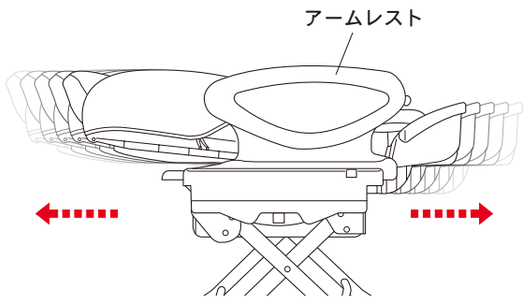
❷背もたれを一番寝かせた角度(スウィングポジション)にする。(P12参照)

❸ステップを上げる。(P12参照)

❹お子さまを乗せ、シートベルトを正しく装着する。(P9参照)



❺スウィングロックを解除する。(左右)



❻手でゆっくり押して、前後ともに行き当たらない範囲でスウィングさせる。

アドバイス
○アームレストを持ってスウィングすることをおすすめします。

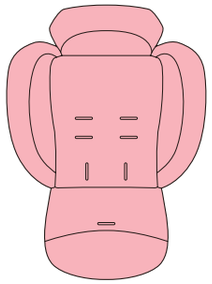
使用方法

縫製品の使い方

⚠警告 ○シートを取り外した状態で、お子さまを乗せて使用しない。

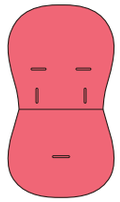
〈シート〉

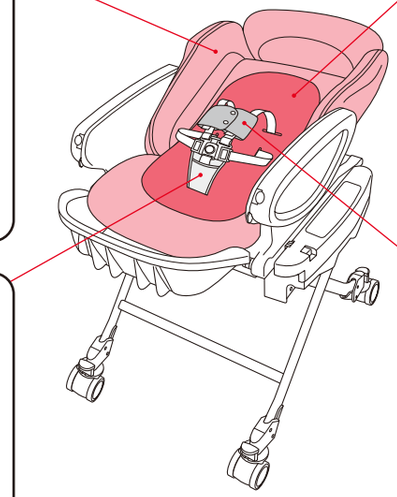
○必ずご使用ください。



〈新生児マット〉

○肩ベルト位置が下段でのみ使用してください。お子さまの発育に合わせて最長6カ月頃まで使用できます。



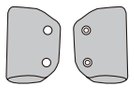


〈股ベルトカバー〉

○36カ月までご使用ください。

〈肩ベルトパッド〉

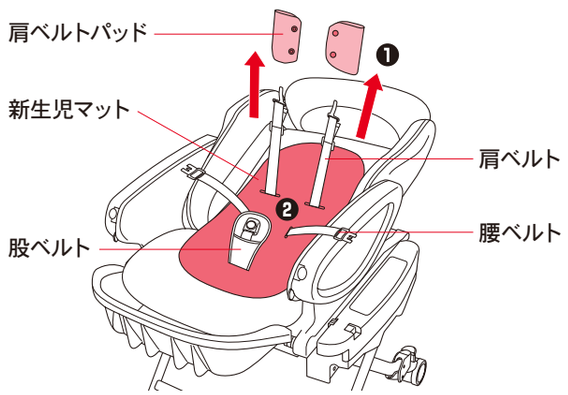
○座高46cm（月齢の目安：18カ月）までご使用ください。



縫製品の取り外し方

〈新生児マットの取り外し方〉

○肩ベルト位置が下段でのみ使用してください。お子さまの発育に合わせて最長6カ月頃まで使用できます。

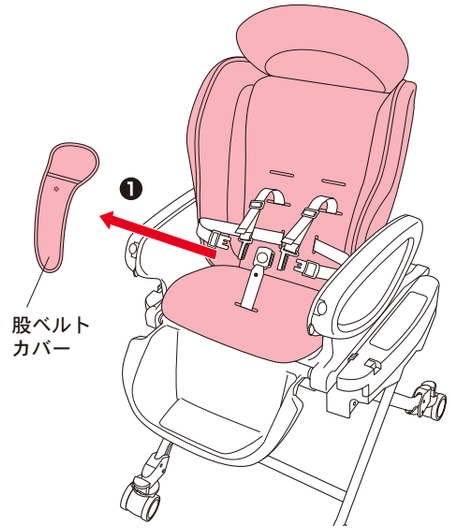


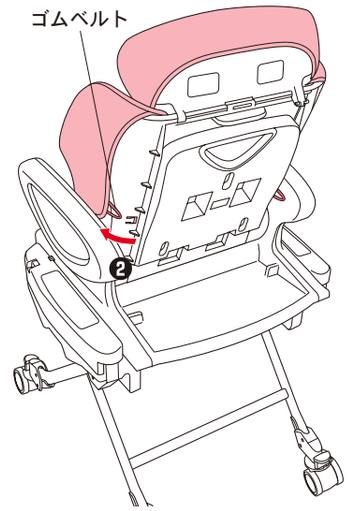
❶肩ベルト、腰ベルトを外し、肩ベルトパッドを抜き取る。

❷肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを抜き取り新生児マットを取り外す。

縫製品の取り外し方

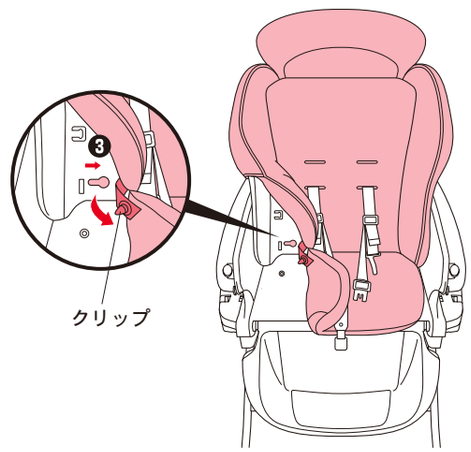
〈股ベルトカバー・シートの取り外し方〉

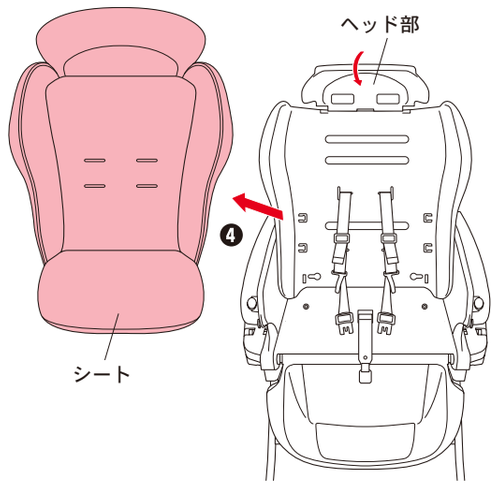




❶肩ベルト、腰ベルトを外し、肩ベルトパッドと股ベルトカバーのホックを外し、抜き取る。

❷背もたれ背面のゴムベルトを外す。（左右）



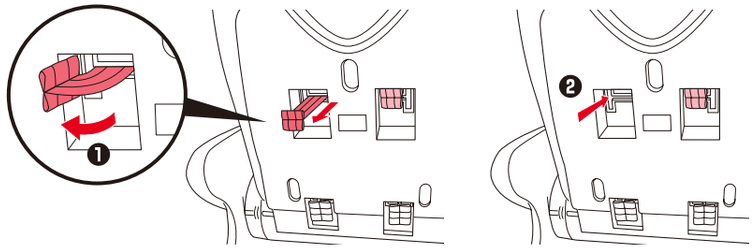


❸座面のクリップを内側にスライドさせ、抜く。（左右）

❹ヘッド部からめくり、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを抜き、シートを取り外す。

肩ベルト・腰ベルトの取り外し方

〈肩ベルトの取り外し方〉

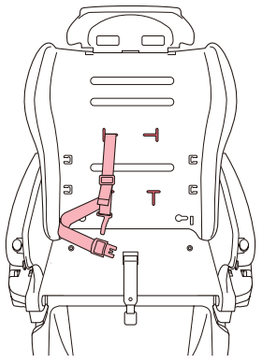


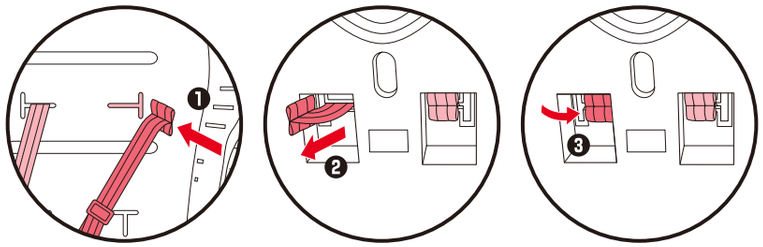
❶背もたれ背面の肩ベルトを引き、T字部分を通し穴にあわせる。
❷前面方向へ肩ベルトを抜き取る。

〈腰ベルトの取り外し方〉

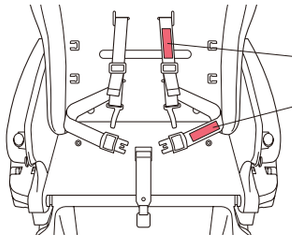
❶背もたれ背面の腰ベルトを引き、T字部分を通し穴にあわせる。
❷前面方向へ腰ベルトを抜き取る。

肩ベルト・腰ベルトの取り付け方

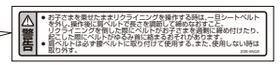




❶肩ベルト・腰ベルトの本体への取り付けは、本体正面からT字部分の形をあわせて差し込む。
❷背もたれ背面側から肩ベルト・腰ベルトを引き出す。
❸肩ベルト・腰ベルトのT字部分を横向きにして抜けないようにする。



〈警告ラベル〉

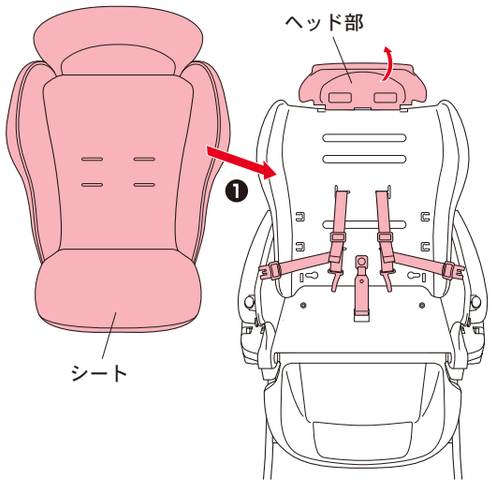


⚠注意
○肩ベルト、腰ベルトには左右があります。向かって右側の肩ベルト、腰ベルトには、上記の警告ラベルがついています。
警告ラベルが表に見える向きに取り付けてください。

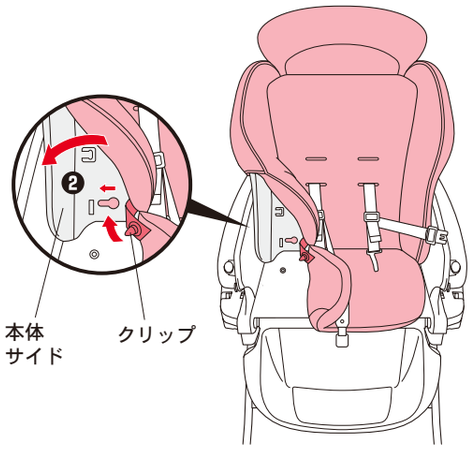
縫製品の取り付け方

⚠警告
○シートを取り外した状態で、お子さまを乗せて使用しない。

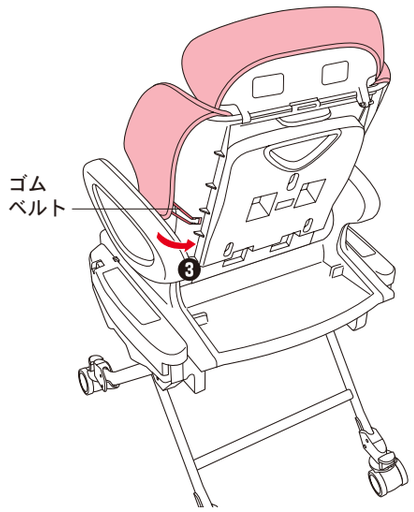
〈シートの取り付け方〉



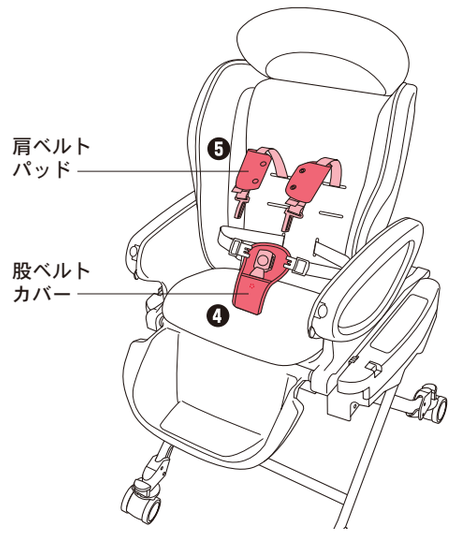
❶シートをヘッド部にかぶせ、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを通す。



❷シートを本体サイドにかぶせ、座面のクリップを差し込み、外側にスライドさせて固定する。（左右）



❸背もたれ背面のゴムベルトをとめる。（左右）



❹股ベルトカバーを通し、ホックをとめる。
❺肩ベルトパッドを通し、ホックをとめる。

日常のお手入れ

縫製品の洗浄方法

シート、新生児マット、肩ベルトパッド、股ベルトカバーの洗浄について

○以下の点に注意して洗濯してください。

⚠注意	○縫製品を屋外で干す時は、日陰の平干しにしてください。

肩ベルト、腰ベルト、股ベルトの洗浄について

○丸洗いせずに、以下の要領で洗浄してください。

●**水溶性の汚れ**（果汁、ヨダレ、オシッコなど）**の場合**
40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を充分に洗います。その後、乾いたタオルなどで充分に水分を取って日陰で乾燥させます。

●**非水溶性の汚れ**（牛乳、油脂、マヨネーズなど）**の場合**
中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、タオルに浸し、汚れた所を充分に洗います。
その後、冷水又は温水にタオルを浸し中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで充分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

車体のお手入れ

〈樹脂部分のお手入れについて〉

○汚れは、水にひたして固く絞った布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤で拭き取った後、乾いた布で仕上げてください。

⚠注意	○シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。

〈金属・パイプなどのお手入れについて〉

○フレームについたホコリなどは、そのまま放置しないで必ず拭き取ってください。拭き取りにはよく絞ったぬれタオルを使用してください。

⚠注意	○中性洗剤原液でのお手入れや、シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。

〈車輪のお手入れについて〉

○車輪の汚れがひどいときには、中性洗剤で拭き取ります。その後、よく絞ったぬれタオルで中性洗剤を拭き取ってください。

⚠注意	○シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。 ○車輪の汚れがひどいと、床面上ですべる場合があります。

〈ネジ・ナット類について〉

○ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はしめなおしてください。

⚠注意	○破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社サービス員の点検、修理を受けてください。

保管について

○本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
○上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

⚠注意	○火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。 プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。

廃棄について

○お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。
○環境保護のため、指示された場所以外には廃棄しないでください。

SGマーク制度について

SGマーク付き製品は安全性が高く、安心してお使いいただけるものですが、製品安全協会では損害保険会社と生産物賠償責任保険の契約を結んでおり、SGマーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施します。
ただし、ハイローベッド＆チェアの場合、ご購入後4年以内の製品が対象となります。

賠償についてのご注意

SGマーク被害者救済制度は、SGマーク付き製品の欠陥によって傷害などの身体的な損害（人的損害）について賠償する制度です。この制度は、SGマーク付き製品そのものが故障した場合に補償するものではなく、また、SGマーク付き製品の欠陥によって他の物に生じた損害（物的損害）を賠償するものではありません。

製品の欠陥によって事故が起きた場合

事故が起きたら、すぐに製品安全協会へ連絡してください。
連絡後、製品安全協会から送付されてくる事故発生届等を提出していただきます。（原則として60日以内）

製品安全協会　〒110-0012　東京都台東区竜泉2－20－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL　03－5808－3300

〈事故の届出に必要な項目〉

①事故の原因となったＳＧマーク表示の製品
　イ）製品の名前、ＳＧマーク番号　ロ）製品の購入先、購入年月
②事故発生の状況
　イ）事故発生年月日　ロ）事故発生場所　ハ）事故発生状況
③被害の状況
　イ）被害者の氏名、年令、性別、職業、住所　ロ）被害の状況と程度

保証とアフターサービスについて

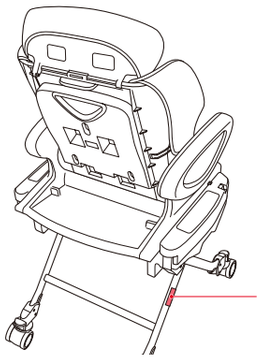
〈保証について〉

◯保証期間中（お買い上げ日より1年間です。）に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。
ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。（修理箇所の保証期間は1カ月です。）
また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。（部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。）

〈アフターサービスについて〉

◯ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆるみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号（下図参照）をご確認のうえ、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

◯お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、本製品脚部の品名・品番・ロット番号を必ずお伝えください。



アフターサービスについての連絡先

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL **0120ー415ー814**

携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担）　**TEL 0570-004-155**

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、弊社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0231　奈良県奈良市都祁吐山町2364-5
アップリカ 奈良サービスセンター　☎(06)4300-4949

お買い上げ時レシート
貼り付け位置

◯お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、お買い上げ時のレシート（領収書）を貼り付けてください。